

## 【水の尊さ】

千葉県 翔凜中学校 二年 木内 れい

私は、世界の水不足と、日本の水問題についてそれぞれ調べました。それは、私が思っていたより、はるかに想像を超えていました。

私は、主に世界の中でも水不足が深刻なアフリカの水不足について調べました。また、日本の中で、起きている水問題について幅広く調べました。

まずアフリカの水不足についてです。日本では安全、安心な水をいつでも利用することができますが、アフリカを含め、世界各国では安全な水を確保できず、不衛生な環境の中で水を飲まなくてはなりません。そして、不衛生な環境の中なので、病原菌などさまざまな体に悪い菌が水に含まれています。それを体に含むので最悪の場合死に至ってしまうのです。毎日八百人もの子どもが汚れた水や不衛生な環境が原因で命を落としているというデータもあります。私たちは、普段当たり前のように水を使っていますが、それは当たり前ではないということがよくわかりました。

また、アフリカの人々は、水を手に入れるために、わざわざ川に行つてきれいな水を手に入れ、それを飲んでいるのです。家庭によつては、何キロメートルも離れた川まで徒歩で水を取りに行くケースもあるそうです。日本では考えられないですね。私はたまに、水道の水を出しっぱなしにしてしまうことがあるのですが、それはアフリカの人々に対してとても失礼なことをしてしまったと思います。節水の大切さもとてもよくわかりました。

私は、どうにかアフリカなど、水不足の国々を助けたいと思いました。そこで自分なりに、私ができることはなにか考えました。それは募金です。募金は、少額でも支援活動をサポート出来るそうです。コンビニやスーパーのレジの端に募金箱があるのを見たことがあるので、おつりや小銭など募金しようと思います。小さな支援活動でも多くの人が取り組むことで大きな力になるのです。積極的に取り組んでいきます。

次に、日本の水問題についてです。日本には、水問題はないのではないかと考える人が多くいるかもしれません。しかし、この日本にも多くの水問題は存在するのです。

まず渇水という問題です。渇水問題とは季節に応じた雨や雪が降らないことによる水不足のことです。日本は水が豊富な国ではありませんが、気候変動によって渇水問題が生じているのです。次に水質悪化という問題です。水質悪化は、戦後の急速な上下水道の整備や排水規則の強化によつて全体的に改善傾向にあるそうです。しかし、ゴミの不法投棄や施設の老朽化によって水質が悪化する可能性があります。また、整備に取り組む建設作業員の高齢化や人手不足による影響も受けます。そういうところにも、目を向けていかなければならないと思いました。

安心して水を利用することができるということ、そのために働いてくれている人々がいるということ、決してそれは当たり前ではないということ。この作文を通して、私は皆さんの大切なことに気づくことができました。また、当たり前前に利用することができているからこそ、水の尊さをたくさんの人に伝えていきたいです。そして、水不足の国に住んでいる人々を、少しでも助けられるように、私自身が努力していこうと思えました。